

# 水素に関する取り組み状況

## ～水素サプライチェーンの構築に向けて～

北海道電力株式会社  
2021年7月30日

石狩湾新港で建設中の洋上風力発電所から発生する余剰電力を活用した水素製造を見据え、「大規模洋上風力発電所」「大規模蓄電池」「水電解装置」の一体的な運用による効率的な水素製造（地産）、石狩市・札幌市等での水素利活用（地消）、並びに北海道内外への水素輸送について、技術・経済・制度等の課題を抽出し、社会実装を目指してまいります。

(2021年7月28日公表)

## 石狩・札幌地域における水素サプライチェーンの実現イメージ (イラスト: 石狩市提供)



【検討項目】  
域外(内航船)輸送  
**井本商運株式会社**

【検討項目】  
水素製造設備の  
構成・コスト・運用方法  
**日鉄エンジニアリング**

【検討項目】  
都市部(札幌)の  
水素需要  
**Green Power**

【検討項目】  
洋上風力からの  
水素製造ポテンシャル  
**Green Power**

【検討項目】  
域内(石狩・札幌)輸送  
地球の恵みを、社会の望みに。  
**エアウォータ**

【検討項目】  
発電所での水素利活用  
**ほくてん**

【検討項目】  
データセンターでの  
水素利活用  
**KYOCERA**  
京セラコミュニケーションシステム

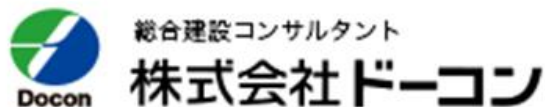
【検討項目】  
港湾地域での  
水素需要  
**Green Power**

連携・協力 石狩市、札幌市  
石狩環境エネルギー産業推進会議

● つくる  
● 送る  
● 使う

道内民間企業 9 社は北海道における水素サプライチェーン構築の早期実現、将来的には北海道が国産グリーン水素活用のパイオニアになることを目指し、「北海道水素事業プラットフォーム」を7月7日に設立しました。

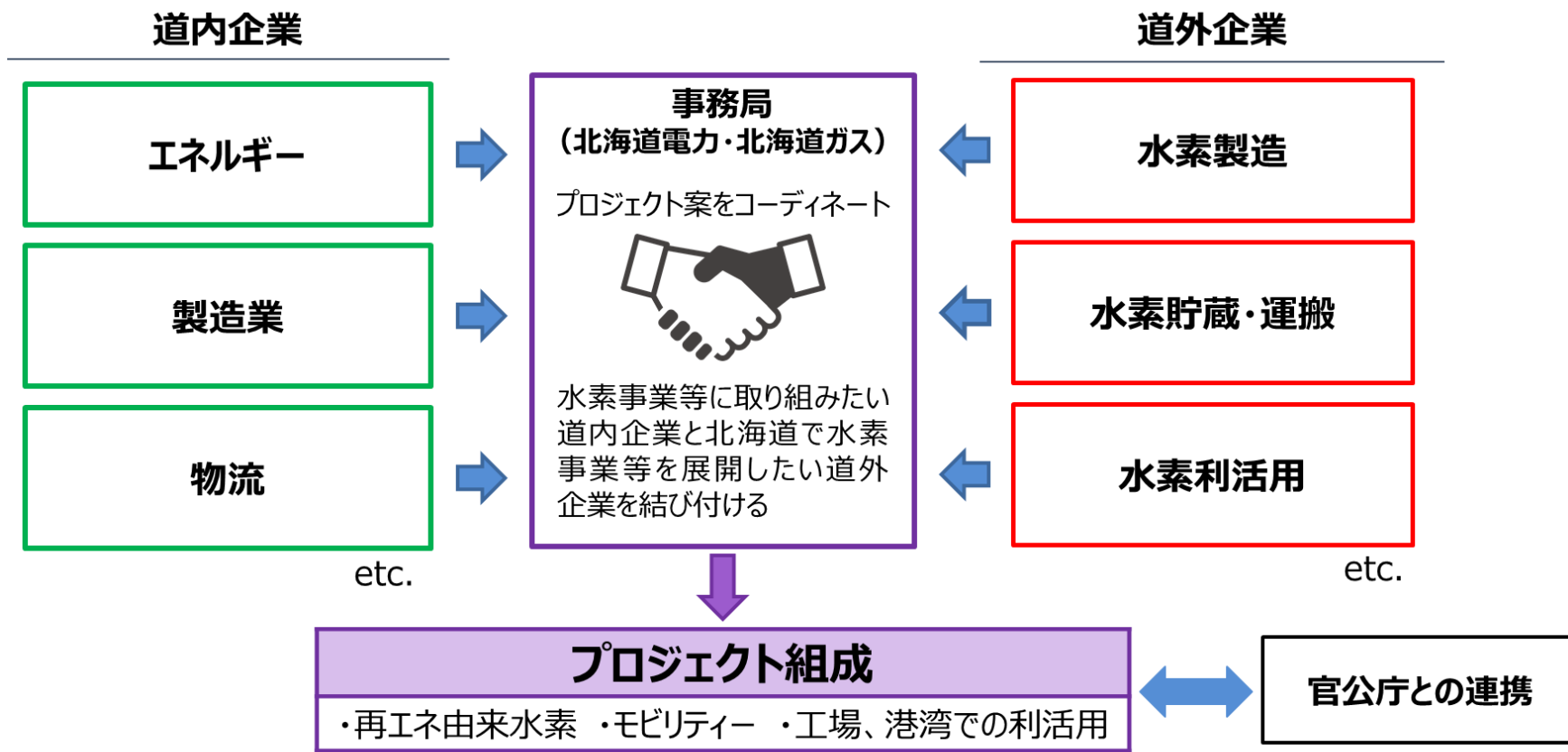
(2021年7月7日公表)



【発起人企業（設立時会員）、50音順】 ※は事務局

株式会社セコマ、株式会社ドーコン、株式会社北洋銀行、北海道エネルギー株式会社、北海道ガス株式会社（※）、株式会社北海道銀行、北海道電力株式会社（※）、北海道旅客鉄道株式会社、雪印メグミルク株式会社

今後、“北海道に基盤を持つ水素事業等に取り組みたい企業（道内企業）”および“水素に関する知見・技術を有しており北海道で水素事業等を展開したい企業（道外企業）”の勧誘を行い、道内企業のアイデアやニーズと道外企業の知見・技術を結びつけ、相乗効果を促すことで、社会実装に繋がるプロジェクトを数多く創出してまいります。



注：プロジェクトの内容は例示